

直方市植木メカトロビジネスタウン基本計画策定業務委託の公募型プロポーザルの審査について

【参加資格要件の確認】

- ①参加表明書等の書類により、参加資格要件の確認を行い、資格を満たしていれば、表明書を受理し、当該プロポーザルの参加を決定する。

【企画書等の審査方法】

- ①実績評価（配点 15 点）とプレゼンテーション評価（配点 70 点）、事業費評価（配点 15 点）の合計 100 点満点で採点を行う。
- ②審査の結果、合計点が最も高い応募者を受託候補者とする。
- ③審査については、審査委員が公募型プロポーザル実施要領の「11. 審査方法及び審査基準」に沿って採点を行う。
- ④事業費評価の採点については以下の方法によって行う。

$$\text{事業費評価} = \text{満点 (15 点)} \times \left(\frac{\text{最低見積額}}{\text{各応募者の見積価格}} \right)$$

例)プロポーザル参加者の 4 社を仮に A、B、C、D 社とする。

A 社の見積額=A、 B 社の見積額=B、 C 社の見積額=C、 D 社の見積額=D と仮定する。

A=700、B=500、C=600、D=650 とした場合、B が最も安価のため、事業費評価点を最高の 15 点とする。その場合、A、C、D の配点はそれぞれ以下の通りとなる。

$$A = 15 \times 500 \div 700 = 10.7 \text{ 点}$$

$$C = 15 \times 500 \div 600 = 12.5 \text{ 点}$$

$$D = 15 \times 500 \div 650 = 11.5 \text{ 点}$$

- ⑤評価項目の採点結果の合計点が満点の 5 割に満たない場合は、失格とする。
- ⑥参加事業者が 1 社の場合であっても上記のとおり審査を行う。